

こいのぼり



全国学力学習状況調査について

全国の小学6年生と中学3年生を対象に実施された全国学力学習状況調査の結果が届きました。調査を実施しました6年生には、一人一人に調査結果をお返しします。自らの学習の振り返りやよりよい学校生活の取組みに生かしてほしいと思います。

また、この調査は、本校の学校全体としての傾向をとらえるよい資料ですので、よく分析して今後の指導に生かしたいと考えています。以下に、本校としての傾向をお伝えします。

学力（国語、算数）について



国語は、全国平均を上回りました。

○平均正答率が高い内容

- ・文脈に合わせて正しく漢字を書く設問、送り仮名に気をつけて漢字を書く設問
- ・与えられた文章を要約する設問
- ・インタビューの場面において、聞きたいことの意図を捉えているかを問う設問

●一方で平均正答率が低い内容

- ・与えられた条件を踏まえて、自分の考えを書く設問

◇これらから、漢字の習得を含めた基礎的・基本的な内容の定着が図られていることが分かります。また、「聞くこと」の領域の力が高まっていることが分かります。今後は、自分の考えを言葉や文字で表現することを大切にされた指導をしていきます。

算数は、全国平均を下回りました。

○平均正答率が高い内容

- ・伴って変わる2つの数量について、変化の特徴を読み取り答える設問
- ・比例の関係ではないことを説明する設問
- ・乗法の計算を正しく行う設問
- ・作成された図形について、その手順から正方形と判断する設問

●一方で平均正答率が低い内容

- ・正三角形の性質を用いて与えられた条件で三角形を作成する設問
- ・三角形の面積の大小を判断して理由を説明する設問
- ・示された割合になるものを選ぶ設問

◇これらから、定義の理解や計算などの基礎的・基本的な内容の定着が図られていることが分かります。今後は、定義の意味をじっくり考えたり、図形の性質や特徴を活用して問題を解いたりすることを大切にされた指導をしていきます。

◇また、国語と算数に共通することですが、無解答の子どもが少ないことがわかりました。本校の子どもたちは、最後まで粘り強く取り組んでいるということです。このような学びに向かう姿勢のよさや粘り強さを、今後も大切にしていきます。



児童質問紙（生活アンケート）について

伊勢崎市教育構想や学校経営方針と関連する項目や、特に顕著な傾向が見られた8項目について紹介します。

- ① 朝食を毎日食べていますか
- ② 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか
- ③ 毎日、同じくらいの時刻に起きていますか

◇①と③については、「している」「どちらかといえばしている」と答える児童が多く見られます。一方で②については、その割合がやや少なくなる状況です。質のよい睡眠への影響が心配されます。ご家庭のご理解とご協力を得ながら、規則正しい生活習慣を目指していきます。



- ④ 自分には、よいところがあると思いますか
- ⑤ 将来の夢や目標をもっていますか

◇④については、「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」と答える児童が多く見られます。一方で⑤については、その割合がやや少なくなる状況です。子供たちのよさを積極的に認め、ほめて伸ばす指導をさらに推進し、自らのよさや可能性に気づけるようにしていきます。また、未来力学習講座や道徳の授業をとおして、自らの生き方を考える機会を設けていきます。



- ⑥ 人が困っているときは、進んで助けていますか
- ⑦ いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか
- ⑧ 人の役に立つ人間になりたいと思いますか

◇⑥⑦⑧のどれも「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」と答える児童が多く見られる状況です。引き続き、思いやりの心で人と関わり、互いに協力し・助け合って成し遂げる活動を大切にしていきます。また、運動会や校外学習などの学習活動をとおして、みんなでやり遂げた達成感や充実感を味わえるよう取り組んでいきます。

